

2024年6月期 第2四半期
決算説明会

株式会社データホライゾン

2024年2月22日

初めに

2022年8月に株式会社ディー・エヌ・エー（以後「DeNA」）による当社株式の公開買付けと、DeNAに対する第三者割当増資の実施により、DeNAが当社の親会社となりました。

また、2022年10月にDeNAが保有する DeSC ヘルスケア株式会社（以後「DeSC」）の株式の全部を取得し、DeSCは当社の子会社となりました。

これにより、当社は上場を維持しながら、DeSC、株式会社DPPヘルスパートナーズ（以後DPP）、株式会社ブリッジ（以後ブリッジ）の3社を子会社としてDeNAグループのヘルスケア事業を担う企業グループとなりました。

当第2四半期連結累計期間における売上高および各利益は、前年7月～9月の3ヶ月間はDeSCを連結していないため、比較すると大きく変動しております。

目次

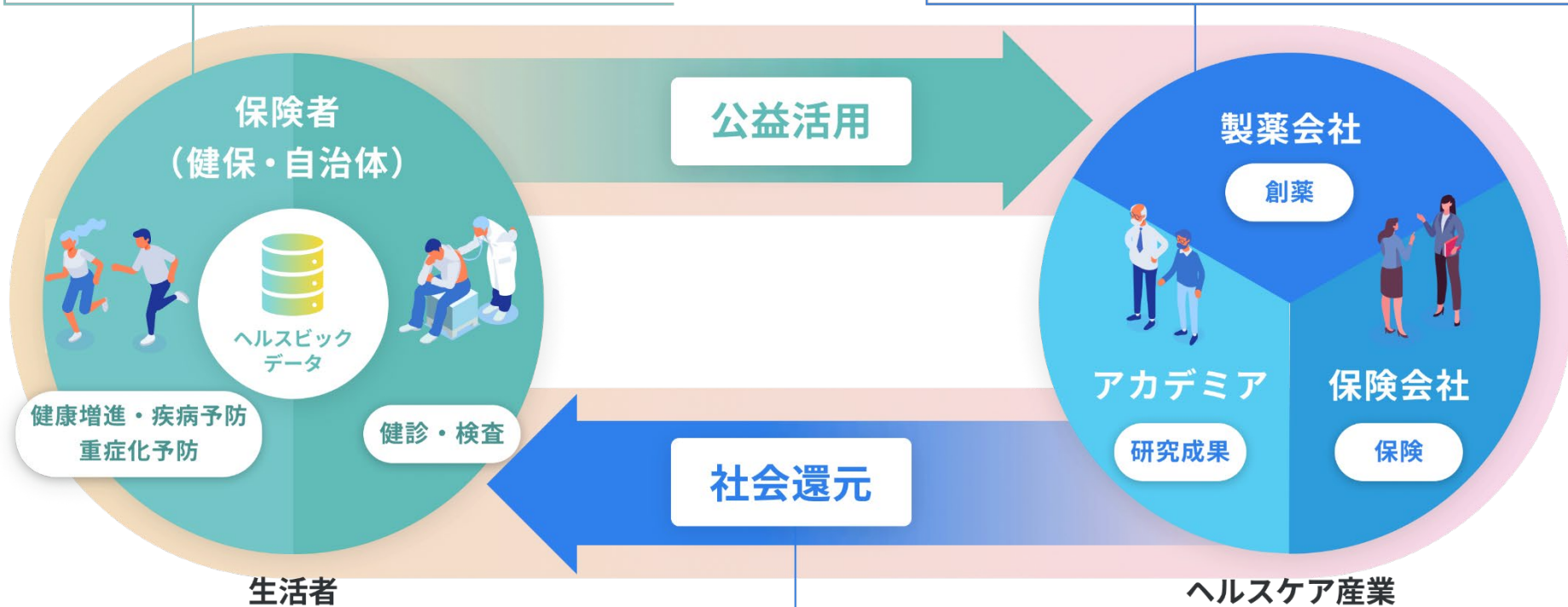
はじめに	P 1
目次	P 2
2024年6月期 第2四半期業績	P 3 ~ 13
2024年6月期 通期業績予想	P 14 ~ 17

2024年6月期 第2四半期業績

サービスから社会に還元するサイクルの創出

1 サービスで生活者を健康に

2 データからエビデンス創出



決算ハイライト 売上高・EBITDA

第3期データヘルス計画関連の受注増加とDeSCの連結子会社化及びデータ利活用サービスの立ち上げにより、売上高は大幅に増加し、EBITDA*は前期より伸長しました。

		24年6月期実績	前年同期比
連結売上高、EBITDA (百万円)	売上高	2,372	+662 (+ 38.7%)
	EBITDA	▲119	+119 (+ 50.1%)
主要事業別売上高 (百万円)	データヘルス	1,587	+418 (+ 35.8%)
	データ利活用	520	+281 (+118.1%)

*EBITDA = 経常利益 + 金融費用 + 減価償却費 + のれん償却費 + M & Aに関連して発生した一時の費用

事業概要

データヘルス
事業

- 保険者、生活者向け事業
- 国内最大規模の取引自治体数をはじめ、当社が従来から取り組んできた注力領域

データ利活用
事業

- アカデミア、製薬会社・保険会社等向け事業
- 23年6月期より事業本格化、グループの顧客基盤・アセットを活用して展開する新規事業

2024年6月期第2四半期サマリ

- **市町村国保からの第3期データヘルス計画関連の受注が大幅増加（当四半期末で469件、前年比134%）**
- 来年度以降に向けた案件化は順調に進捗（都道府県、PHR）
- **導入社数、売上ともに引き続き伸長**

2024年6月期第2四半期 顧客種類別売上高

- ・第3期データヘルス計画関連の受注増加で、市町村国保を中心にデータヘルス関連サービスの売上高が増加
- ・データ利活用サービスも順調に増加

	2023年6月期 前第2四半期連結累計期間				2024年6月期 当第2四半期連結累計期間					
	旧グループ ※1		新グループ ※2		旧グループ ※1		新グループ ※2			
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	対前期増減 (百万円)	増減率 (%)
市町村国保（国保組合含む）	745	55.8	747	43.7	1,051	61.5	1,087	45.9	341	45.6
都道府県庁	62	4.6	62	3.6	59	3.4	77	3.2	14	22.9
国民健康保険団体連合会	88	6.6	88	5.2	79	4.6	79	3.3	△9	-
後期高齢者医療広域連合	127	9.5	127	7.4	109	6.4	109	4.6	△18	-
国民健康保険関係 合計	1,022	76.5	1,024	59.9	1,297	75.8	1,352	57.0	327	32.0
市町村（生活保護）	61	4.6	61	3.6	51	3.0	51	2.1	△11	-
被用者保険他	52	3.9	83	4.8	72	4.2	184	7.8	102	122.8
データヘルス関連サービス	1,136	85.0	1,168	68.3	1,420	83.0	1,587	66.9	418	35.8
データ利活用サービス	110	8.2	238	13.9	220	12.9	520	21.9	281	118.1
その他	90	6.8	304	17.8	71	4.1	266	11.2	△38	-
総合計	1,336	100.0	1,710	100.0	1,711	100.0	2,372	100.0	662	38.7

※1 旧グループ（当社・DPP・ブリッジの3社）

※2 新グループ（当社・DPP・ブリッジ・DeSCの4社）

データヘルス関連サービス 顧客種類別の受注件数（連結）

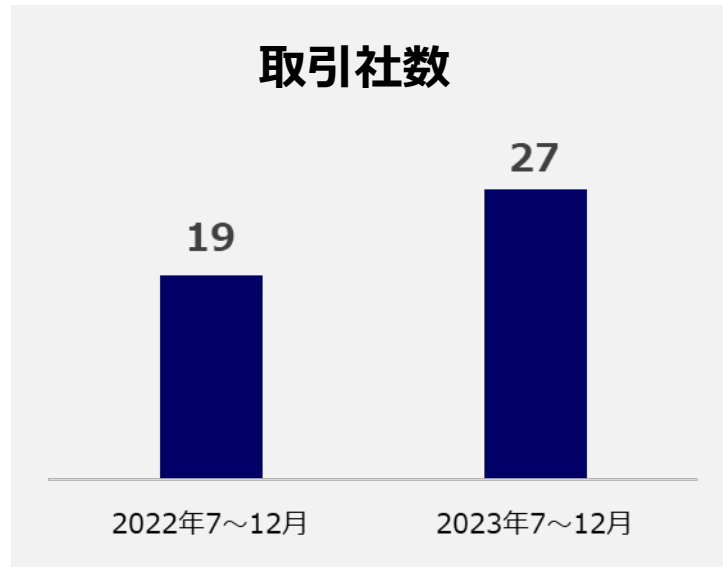
顧客種類	保険者数	受注件数 (2021年度事業) (件)	受注件数 (2022年度事業) (件)	受注件数 (2023年度事業) (件)
市町村国保（国保組合含む）	1,716	322	351	469
都道府県庁	47	19	17	15
国民健康保険団体連合会	47	7	4	4
後期高齢者医療広域連合	47	19	18	19
市町村（生活保護）	1,250	56	52	38
健康保険組合	1,394	39	112	101
協会けんぽ	1本部（47支部）	-（3支部）	-（6支部）	1本部（1支部）

- (注) 1. 上記事業年度は顧客の事業年度となっております。
2. 2023年度事業は2024年1月時点の件数となっております。

- ・取引社数ならびに顧客当たりの取引額が増加
- ・当社データを活用した論文・学会発表も順調に推移

事業KPI

取引社数



顧客当たりの取引額

前年同期比39.7%増加

当社データを活用した論文・学会発表

- 「関節リウマチ患者の生物学的製剤在宅自己注射に関する医療経済評価」
(第67回 日本薬学会 関東支部大会優秀発表賞)
- Comparison of different sustained-release opioids and acute respiratory conditions in patients with cancer and chronic kidney disease
掲載誌：Pharmacotherapy (IF=6.251)
- Prevalence, treatment status, medical costs, quality of life, and productivity loss in Japanese adult patients with anemia: a real-world database study
掲載誌：JOURNAL OF MEDICAL ECONOMICS (IF=2.956)
- Antithyroid drug-induced leukopenia and G-CSF administration: a long-term cohort study
(抗甲状腺薬による白血球減少症とG-CSF投与：長期コホート研究)
掲載誌：Scientific Reports (IF=4.997 2022-2023)

※ 当四半期と比較するため、DeSCを連結していない2022年7~9月も含めて記載しています。

2024年6月期 第2四半期業績 損益計算書

	2023年6月期 前第2四半期連結累計期間				2024年6月期 当第2四半期連結累計期間					
	旧グループ ※1		新グループ ※2		旧グループ ※1		新グループ ※2			
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	対前期増減 (百万円)	増減率 (%)
売上高	1,336	100.0	1,710	100.0	1,711	100.0	2,372	100.0	662	38.7
売上原価	883	66.1	1,296	75.8	943	55.1	1,696	71.5	400	30.9
売上総利益	454	33.9	415	24.2	768	44.9	677	28.5	262	63.1
販管費及び一般管理費	728	54.4	877	51.3	774	45.2	1,122	47.3	245	28.0
うち研究開発費	47	3.5	50	3.0	19	1.1	36	1.5	△14	-
うちのれん償却額	-	-	64	3.8	-	-	129	5.4	64	100.0
営業利益	△274	-	△462	-	△6	-	△445	-	16	3.5
営業外収益	41	3.1	41	2.4	35	2.0	35	1.5	△6	-
営業外費用	153	11.5	153	9.0	24	1.4	25	1.1	△128	-
経常利益	△386	-	△574	-	6	0.3	△436	-	138	24.1
特別利益	-	-	-	-	1	0.1	1	0.1	1	-
特別損失	9	0.7	9	0.5	6	0.4	9	0.4	0	0.5
税引前当期純利益	△395	-	△583	-	1	0.1	△443	-	140	24.0
法人税等	△38	-	△38	-	△2	-	△0	-	37	98.8
当期純利益	△357	-	△545	-	3	0.2	△442	-	103	18.9
非支配株主に帰属する当期純利益	4	0.3	△2	-	△6	-	△22	-	△20	-
親会社株主に帰属する当期純利益	△361	-	△543	-	10	0.6	△420	-	123	22.6
E B I T D A(※1)	△157	-	△238	-	119	7.0	△119	-	119	50.1

※1 旧グループ（当社・DPP・ブリッジの3社）

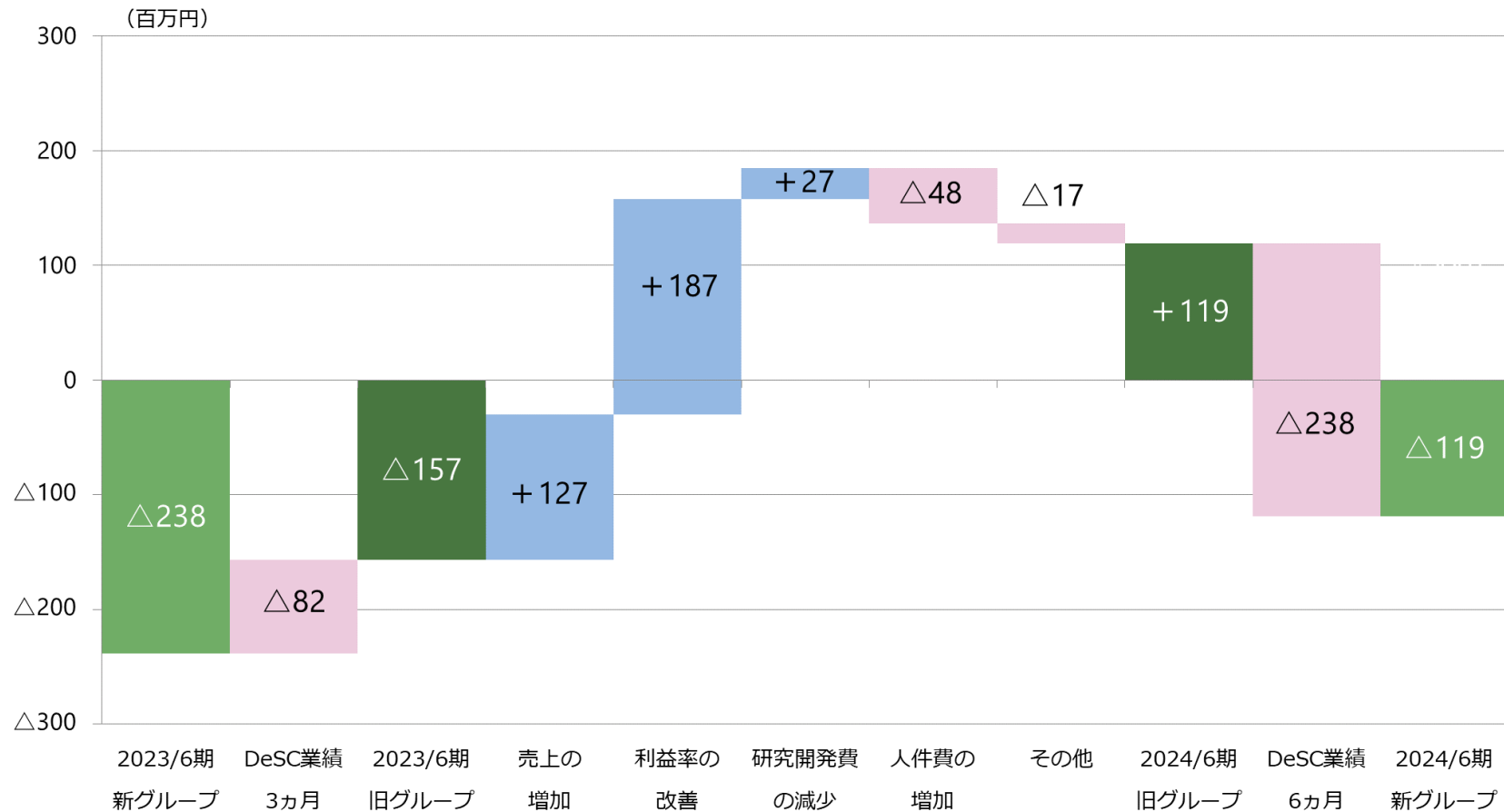
※2 新グループ（当社・DPP・ブリッジ・DeSCの4社）

※3 E B I T D A = 経常利益 + 金融費用 + 減価償却費 + のれん償却費 + M & A に関連して発生した一時の費用

2024年6月期 第2四半期 EBITDAの前年同期比較

前期の第1四半期と同じ構成の旧グループにおいては、売上の増加とデータヘルス計画とデータ利活用の増加により利益率の改善、研究開発費の減少があった一方で人件費が増加を吸収し、EBITDAは119百万円の黒字になっています。

DeSCの売上は3月が中心となるため、12月までは赤字となっています。DeSCを連結する期間が、前年同期の10～12月の3ヵ月に対し、当四半期は7～12月の6ヵ月となるため、影響が大きくなっています。



2024年6月期 第2四半期 貸借対照表

	前期末 (2023年6月期)		当第2四半期末 (2024年6月期)		対前期増減 (百万円)	主な要因 (百万円)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
流動資産	2,147	33.6	3,911	47.7	1,764	売掛金の増加300、契約資産の増加1,196 仕掛品の増加191
固定資産	4,244	66.4	4,295	52.3	51	無形固定資産の増加59
資産合計	6,390	100.0	8,205	100.0	1,815	
流動負債	1,909	29.9	3,087	37.6	1,178	短期借入金（当社運転資金）の増加1,700、親会社からの 長期借入金（DeSC運転資金）について一年内返済予定長 期借入金を期限延長（500）および追加借入（600）した ため流動・固定負債ともに増加
固定負債	456	7.1	1,509	18.4	1,053	
負債合計	2,365	37.0	4,596	56.0	2,231	
資本金	2,157	33.7	2,157	26.3	-	
資本剰余金	1,879	29.4	1,908	23.3	29	
利益剰余金	△139	-2.2	△559	-6.8	△420	当期純損失420
自己株式	△14	-0.2	△8	-0.1	5	
株主資本	3,883	60.8	3,497	42.6	△386	
新株予約権	84	1.3	76	0.9	△8	
非支配株主持分	58	0.9	36	0.4	△22	
純資産合計	4,026	63.0	3,609	44.0	△416	
負債・純資産合計	6,390	100.0	8,205	100.0	1,815	

2024年6月期 第2四半期 キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

	前第2四半期累計 (2023年6月期)	当第2四半期累計 (2024年6月期)	対前期増減	当四半期の主な要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,647	△1,977	△330	
税引前当期純利益 (△は損失)	△583	△443	140	
減価償却費	130	181	51	
のれん償却額	64	129	64	
賞与引当金増減額 (△は減少)	△1	△10	△9	
受注損失引当金の増減額 (減少は△)	△4	△1	2	
売上債権及び契約資産の増減額 (増加は△)	△960	△1,497	△537	データヘルス計画関連の提供拡大により契約資産が大幅に増加
棚卸資産の増減額 (増加は△)	△90	△189	△98	
その他流動資産の増減額 (増加は△)	△118	△80	38	
その他流動負債の増減額 (減少は△)	△106	△80	27	
その他	21	24	3	
小計	△1,647	△1,965	△319	
法人税等の支払額	△11	△6	4	
法人税等の還付額	14	0	△14	
その他	△3	△5	△2	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,123	△353	2,771	
有形固定資産の取得による支出	△42	△16	26	
無形固定資産の取得による支出	△301	△348	△47	
子会社株式の取得による支出	△2,784	-	2,784	
その他	3	12	9	
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,029	2,275	△2,753	
短期借入金の純増減額	1,100	1,700	600	当社の運転資金額の増加
長期借入金の返済による支出	△10	△50	△40	
長期借入れによる収入	600	600	-	DeSCの運転資金をDeNAから借入
配当金の支払額	△71	△0	71	
株式の発行による収入	3,400	-	△3,400	
その他	9	25	16	
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-	-	
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	259	△54	△313	
現金及び現金同等物期首残高	380	1,078	698	
現金及び現金同等物期末残高	639	1,025	386	

通期業績予想

2024年6月期 通期業績予想

24年6月期は、DeSC/DeNAとのシナジー具体化による増収・EBITDA増を目指して推進

	位置付け	注力テーマ
2023年6月期	<ul style="list-style-type: none">今後の成長に向けたポートフォリオの強化 (DeSC買収・DeNAグループ参画)DeSC/DeNAとの統合、中期的なシナジー創出に向けた投資期間の位置付け	<ul style="list-style-type: none">DeSCの連結、データ利活用の事業伸長により大きく増収EBITDAとしてはグループ全体でプラスに反転
2024年6月期	<ul style="list-style-type: none">DeSC/DeNAとのシナジー効果を発揮し、新規事業の具体化を含めた増収・EBITDA増を目指す	<ul style="list-style-type: none">データヘルス事業は、データヘルス計画需要の取り込みやDeSCとの連携により、盤石な顧客基盤と提供体制の強化により当社の強みを一層強化データ利活用は取引社数と単価向上により、前年対比でも大きな成長を目指す

2024年6月期 通期業績予想

単位：百万円

	2022年6月期	2023年6月期		2024年6月期（業績予想）			
		旧グループ ※1	新グループ ※2	旧グループ ※1	新グループ ※2		
						対前期増減	増減率(%)
売上高	2,990	3,270	4,410	4,505	6,300	1,890	42.8
営業利益	△ 316	△ 69	△ 498	586	0	498	－
経常利益	△ 379	△ 164	△ 600	613	30	630	－
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 411	△ 124	△ 665	652	20	685	－
E B I T D A ※3	△ 100	171	44	1,113	700	656	1,497.7

※1 旧グループ（当社・DPP・ブリッジの3社）

※2 新グループ（当社・DPP・ブリッジ・DeSCの4社）

※3 E B I T D A = 経常利益 + 金融費用 + 減価償却費 + のれん償却費 + M & Aに関連して発生した一時の費用

2024年6月期 第2四半期
決算説明会

株式会社データホライゾン

2024年2月22日